

第60回
作文コン

作文部門



【課題】「自由題」(※読書感想文、詩、創作は除く)

自分が書きたいことを何でも自由な題をつけて書いた作文でよい。お父さん、お母さんや兄弟姉妹など家族のこと、先生や友達のこと、心に残っているできごとや今考えていること、夏休みや休日の思い出や将来の夢など。

【審査の基準】 テーマ、構成力、表現力(文章力)、子供独自の豊かな感性。

【形式】 手紙形式、日記形式など自由。

【枚数】 B4判四百字詰め原稿用紙

1年～3年は**5枚以内**、4年～6年は**8枚以内**。

※原稿用紙を開き、1作品ずつ応募票を右上に重ねてホチキスでとじる。

【発表】 全国児童才能開発コンテストホームページ(12月下旬予定)

※発表は財団奨励賞以上の受賞者。

【入賞作品発表集】(5月予定)

※ご応募いただいたすべての小学校へお送りします。

審査員(予定)・敬称略

日本文藝家協会理事 岡 信子

千葉大学教授 寺井 正憲

日本児童文学者協会理事 藤田 のぼる

日本児童文芸家協会理事 山本 省三

文部科学省教科調査官

作文 締め切り

令和5年9月30日必着

※作文、図画、科学の
締め切り日は異なります。

作文部門
図画部門
応募規則

★他の団体が主催するコンテストに応募していないものに限りま。

★学校ごとに何点応募してもかまいません。児童が応募できるのは**1部門につき1作品**です。

★作品には、**1点ごとに必ず下記の要項を記入した応募票をつけてください。**

1. 氏名 2. 学校名、学年 3. 学校所在地、郵便番号 4. 指導の先生(担任)名 5. 作品の題名

★クラスごと、学年ごとにまとめ、**応募児童全員の名簿**をつけてお送りください。

★**応募児童名簿は必ずコピーして保管**してください。名簿は返却いたしません。

(参加賞を児童に渡す際に必要になります。)

★著作権は原則として当財団に帰属します。

★**図画は入賞作品のみ返却いたします。入賞作品以外は返却できません。**

作文は全て返却できませんので図画、作文とも必要な場合はあらかじめコピーし、オリジナル作品をお送りください。(コピーでの応募は不可)

(※応募票・応募児童名簿は当コンテストホームページからも取り出せます。)

学校を通じてご応募ください

このコンテストは、学校教育の振興をはかる事を目的としており、学校を募集対象としたコンテストです。上位入賞作品については、受賞児童の在籍校にも学校奨励賞を贈呈しております。応募に際しましては、学校を通じてご応募くださいますようお願い申し上げます。

別添

第32回全国小学生作文コンクール「わたしたちのまちのおまわりさん」実施概要

1 主催者

公益財団法人日工組社会安全研究財団、公益社団法人全国少年警察ボランティア協会、読売新聞社

2 後援

こども家庭庁、警察庁、文部科学省

3 協力団体

公益財団法人全国防犯協会連合会、公益社団法人日本青年会議所、公益社団法人日本PTA全国協議会

4 作文募集期間

令和5年6月7日（水）から令和5年9月15日（金）までの間

5 応募資格、作文テーマ及び応募規定

(1) 応募資格

応募者は、全国の小学生とする。

- 低学年の部（小学1～3年生）
- 高学年の部（小学4～6年生）

(2) 作文テーマ

作文のテーマは、両部門とも「わたしたちのまちのおまわりさん」とし、

- おまわりさんとの触れ合い体験
- おまわりさんに対する意見や感想
- 「こんなおまわりさんがいたらいいな」といった夢
- おまわりさんへの手紙

など、子どもたちの自由な発想で書かれた作品を広く募集する。

(3) 応募規定

(ア) 作品は、低学年についてはB4版400字詰め原稿用紙2枚以内、高学年については同原稿用紙3枚以内で自作未発表のものとする。

(イ) 添付の応募用紙に、必要事項（①タイトル、②氏名、③都道府県名、④自宅住所・電話番号、⑤学校名・学年、⑥学校住所・電話番号）を明記し、作品につける。

(ウ) 応募作品は返却しない。

(エ) 応募作品の著作権は、主催者に属する。

(オ) 主催者は、受賞作品並びに受賞者氏名、学校名、学年などについて主催者の発行する新聞、広報紙、作品集などの印刷物、ホームページなどで紹介することができる。

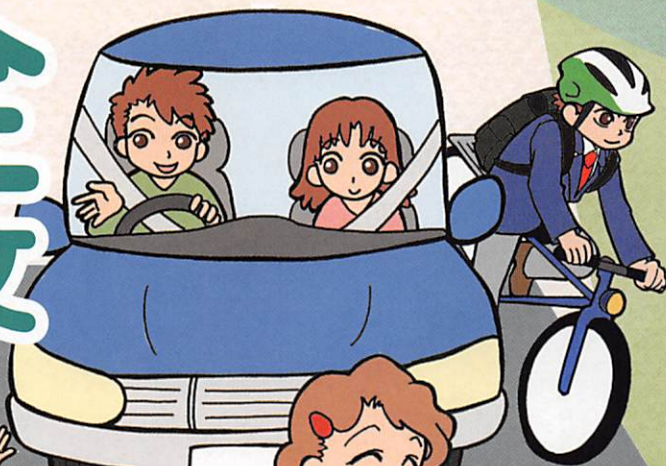
(カ) 事件・事故に関する具体的な記載が、作品が公開された場合に、受賞者・関係者のプライバシーや安全に影響しないか、保護者が留意する。

令和5年度

作品募集中!

13

交通安全 ファミリー作文 コンクール



作文の題材

皆さんの家庭、学校、地域等において、交通安全について考え、話し合った内容や、その結果実行していることなどを作文に書いて応募してください。

応募期間

令和5年 **7月7日(金)** ~ **9月8日(金)**

※当日消印有効

応募区分

●小学生の部 ●中学生の部

表彰区分

副賞として
図書カード贈呈

受賞者数 表彰区分	最優秀作	優秀作		佳作
	内閣総理大臣賞	国務大臣・ 国家公安委員会 委員長賞	文部科学大臣賞	警察庁 交通局長賞
小学生の部	1点	各学年1点以内	1点以内	各学年3点以内
中学生の部	1点	各学年1点以内	1点以内	各学年3点以内

表彰

最優秀作受賞者は、令和6年1月開催予定の第64回交通安全国民運動中央大会において表彰する予定です。優秀作及び佳作受賞者については、主催者から表彰状等を送付します。

入賞作の公表

入賞作品は、警察庁ウェブサイト「交通安全ファミリー作文コンクール」に掲載します。

- 主催：警察庁、(一財)全日本交通安全協会、(公財)三井住友海上福祉財団、(一財)日本交通安全教育普及協会
- 後援：内閣府、文部科学省 ■協賛：全国共済農業協同組合連合会

お問い合わせ先

- 事務局 株式会社オーエムシー内「交通安全ファミリー作文コンクール係」
TEL: 03-5362-0114 FAX: 03-5362-0121 E-mail: sakubun2023@omc.co.jp
- 警察庁交通局交通企画課交通安全ファミリー作文コンクール担当 TEL: 03-3581-0141
<https://www.npa.go.jp/bureau/traffic/sakubun/index.html>

警察庁ウェブサイト



交通安全ファミリー作文コンクール 応募票

※応募票の①～⑦全ての項目を明記してください。⑧は希望者のみ記載してください。(令和5年9月8日(金)消印有効)

① 応募区分 (○で囲む)	小学生の部	中学生の部	
(ふりがな) ② 氏名	(ふりがな)	以下⑧は、審査結果の通知について、所属する学校等の団体の経由を希望する場合に記入してください(団体による応募を要件とするものではありません。)*	
③ 生年月日	平成 年 月 日生	⑧ 学校等の ・団体名 ・住所 ・電話番号 ・担当者氏名	
④ 住所	〒 —		団体名
			住所
⑤ 電話番号	— —		電話番号
⑥ 学校名 学年	(学年)	担当者氏名	
⑦ 応募のきっかけ	<input type="checkbox"/> 学校 <input type="checkbox"/> 警察関係 <input type="checkbox"/> 家族・知人 <input type="checkbox"/> ポスター・チラシ <input type="checkbox"/> 警察庁ウェブサイト・Twitter <input type="checkbox"/> その他()		

※学校等の団体で取りまとめて送付する等、応募者が多数の場合は、警察庁ウェブサイトに掲載されている様式をダウンロードして、必要事項を記載の上、作品に添付してください。その際、応募票を個々に添付する必要はありません。

警察庁ウェブサイトもご覧ください 応募票等の様式をダウンロードできます!



警察庁 交通安全ファミリー作文コンクール

検索

応募について

一 応募方法 一

- ① 郵送の場合 上記の「応募票」を原稿用紙の最終ページの裏に貼り付けて送ってください。
- ② 電子メールの場合 「応募票」とMicrosoft Wordの原稿用紙ファイル(1枚当たり 20文字×20行 縦書き)で作成した作品、又は手書きの原稿をスキャンしたデータを添付し、件名を「交通安全ファミリー作文の応募」として送付してください。

一 応募作品 一

応募時点の学年で書いたもの及び未発表のもので、自作のものとし、一人1作品に限ります。応募作品には、内容にふさわしい題名を必ずつけてください。

一 作品の字数 一

1,200字(400字詰め原稿用紙3枚)程度

ただし、● 小学1・2年生は、400字～1,200字程度 ● 小学3～6年生は、800字～1,200字程度でも可とします。

※原稿用紙の1行目に「題名」、2・3行目に「学校名・学年」「氏名」を必ず記載してください。

※題名、学校名・学年及び氏名は文字数に含まれません。

※句読点はそれぞれ1字に数え、改行のための空白箇所も字数として数えます。

- 審査の結果は、入賞者本人宛に通知します。ただし、所属する学校等の団体を経由した通知を希望する場合は、団体宛に通知します。
- 応募作品の一切の権利は、警察庁に帰属します。
- 応募作品は一切返却しません。
- 入賞作等は、交通安全啓発のため、ウェブサイトのほか、広報誌などに掲載される場合があります。
- 応募者の個人情報の取扱いについて、本コンクールの応募票又は作品に記載の個人情報は、本コンクールの運営に必要な範囲で利用します。応募者の同意なく、他の目的に利用することはありません。また、警察庁が本業務を委託する業者を除き、応募者の同意なく、第三者に開示することはありません。

送付先 〒160-0004 東京都新宿区四谷4-34-1 新宿御苑前アネックスビル
株式会社オーエムシー内「交通安全ファミリー作文コンクール係」 TEL: 03-5362-0114
E-mail: sakubun2023@omc.co.jp

令和5年度「あったかい言葉かけ県民運動」作品募集について



大人と子ども、そして大人同士、子ども同士が、互いに「あったかい言葉」をかけ合い、思いやりあふれる温かい関係を地域社会において創り出せば、学校におけるいじめを未然に防ぐことができます。

たった一言のあいさつや声かけ、励ましはもちろん、時には自分や仲間のことを想って、勇気をふりしぼって投げ掛けてくれた言葉が、本人にとって「あったかい言葉」になることがあります。

そんな心にしみる「あったかい言葉」を学校だけでなく、広く岐阜県内の皆様からも募集します。ぜひ、ご応募ください。

1 応募方法

団体や学校単位、個人での応募可（岐阜県民及び県内で働いている方に限る）。

- ①所定の応募票「別紙1（一般用）又は、別紙2（児童生徒・保護者・学校職員・地域の方用）」に、あなたが感じた「あったかい言葉」と、それに関わるエピソードを簡潔にお書きください。
- ②応募票は学校安全課HPからダウンロードすることができます。
 - ・学校安全課HPへは、県庁HP→「学校安全課 県民運動について」と検索、又は、右のQRコードからアクセス可能。
- ③一般の方は、応募票（別紙1）に、「送信者の情報」「送信年月日」を記入（必須）の上、下記宛先に、ファックスまたは郵送にて、ご応募ください。
- ④児童生徒（含む保護者及び地域の方）の皆さんは、応募票（別紙2）に記入の上、お近くの学校にご提出ください。保護者及び地域の方は、（別紙1）（別紙2）のどちらでご応募いただいても構いません。

QRコード



2 「別紙1（一般用）」の提出先

〒500-8570

fax058-278-2825

住所：岐阜市藪田南 2-1-1 岐阜県教育委員会学校安全課

担当者：「あったかい言葉かけ県民運動」担当者宛て

3 「別紙2（児童生徒・保護者・学校職員・地域の方用）」の提出先

本人及びお子さんが在籍する学校、お住まいの校区の小中義務教育学校

※お手数ですが、提出を受けた学校にて応募票を取りまとめ、所管の教育委員会を通じて、教育事務所へご提出ください。県立学校は、関係の教育事務所に提出。

4 昨年度の作品介绍

○リーフレット作品及びアニメーション動画作品を、学校安全課HPから閲覧できます。

- ・学校安全課HPへは、県庁HP→「学校安全課 県民運動について」と検索、又は、右のQRコードからアクセス可能。

QRコード



【問合せ先】

岐阜県教育委員会学校安全課 058-272-1111（内線8641）

「あったかい言葉かけ県民運動」担当者

【岐阜市教育委員会への応募締切】

- ・1次締切：令和5年 9月 4日（月）
- ・最終締切：令和5年 11月22日（水）

「あったかい言葉かけ県民運動」応募票(児童生徒・保護者・学校職員・地域の方用)
～いじめをしない！ させない！ 許さない！～

学校名			
学年・学級・番号	年	組	番 ※保護者や学校職員の方は、下の欄に記載。
保護者・地域の 方記入欄	※保護者の方は、こちらにお子様（長子）の学年、学級、氏名をこの欄にご記入ください。		
ふりがな		児童生徒	
氏名		保護者	
		学校職員	
		(校区の) 地域の方	

該当欄に○を付けてください。

※作成者本人の個人情報は、当運動以外には使用しません。

「あったかい言葉かけ県民運動」 応募票

言葉(題名):

「あったかい言葉」にまつわるエピソード（簡潔に）

※この用紙は、学校の担当者へご提出ください。

※学校の担当者は、応募票を添えて岐阜市教育委員会学校安全支援課担当者までご提出ください。【1次締切】令和5年9月4日（月）【最終締切】令和5年11月22日（水）